

ゲリラ豪雨の季節到来

タイヤ残ミゾ点検

強化月間



雨の日のスリップはタイヤのミゾが少ないと発生しやすくなります。

タイヤの
ミゾは
(タイヤ4本分)

1秒間に約**52.8ℓ**
かき出している



※イメージ図

クルマが雨の日にはしっかりブレーキで止まり、コーナーを不安なく曲がれるのは、タイヤの溝が地面とタイヤの間の水を大量にかき出しているからです。

排出する水の量=タイヤの接地幅×走行距離×水深
水深:5mm、時速80km、タイヤ接地幅:120mm



タイヤの溝で止まる距離が変わる!?

残溝が3~4mmに達したら交換適正期です。
1.6mm以下になると車検も通りません(整備不良)

■タイヤ摩耗による雨の日のブレーキ性能比較※1

例) 新品時の溝が約8mmのタイヤ※2



※1 1999ブリヂストン調査 タイヤサイズ:195/65R15 91H タイヤパターン:GR-5000 テスト車両:トヨタマークII (ABS搭載車) テスト場所:ブリヂストンブルーピンググラウンド 水深:2mm

※2 新品時の溝の深さは商品によって異なります。

点検は当店におまかせください!!